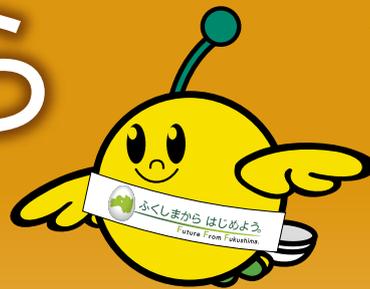


# ふくしまからはじめよう。



福|島|県|広|報|誌  
ゆめだより

2月号

2013 No.236

年6回(偶数月)  
皆さんのもとにお届けします。



特集

## 安心して住み、暮らせる 環境の回復に向けて



Future  
From  
Fukushima.

ふくしまから  
はじめよう。

福島県

【編集・発行】福島県広報課  
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号  
☎024(521)7014

「3.11 ふくしま復興の誓い 2013」出演団体  
会津若松市立第四中学校合唱部



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

ふくしまから  
はじめよう。

ゆめ|だ|よ|り

2013  
No.236

2月号

C O N T E N T S

もくじ

ふくしまの宝「芽」…………… 2  
 特集：安心して住み、暮らせる  
 環境の回復に向けて…………… 4  
 キビタンのわかる県政…………… 7  
 ふくしまの食…………… 8  
 キビタンがゆく…………… 9  
 3.11 ふくしま復興の誓い 2013 …… 9  
 ふくしまの今…………… 10  
 地域ゆめ情報…………… 12  
 県からのお知らせ…………… 14  
 施設インフォメーション…………… 15  
 ゆめクイズ…………… 16

【表紙】

会津若松市立第四中学校合唱部は、昨年10月、第79回NHK全国学校音楽コンクール全国大会に初出場で金賞（全国一位）を受賞し、続いて第65回全日本合唱コンクール全国大会（鹿児島市）においても金賞を受賞しました。同中学校は同声（女性）合唱、一つ一つの音にこだわりながら練習を積み重ねました。この鹿児島市のステージでは今年度最高の演奏ができました。その力強く伸びやかな歌声は、3月11日、福島県文化センターで開催される「3.11 ふくしま復興の誓い 2013」（9ページ参照）で披露されます。

ふくしまの宝



1. 白河だるま市（白河市／開催日：2月11日（建国記念の日））  
問財団法人白河観光物産協会 ☎ 0248-22-1147



2. 会津彼岸獅子（会津若松市／開催日：3月20日（春分の日）） 問会津若松市観光課 ☎ 0242-39-1251



3. 秋葉神社祭礼三匹獅子踊り (田村市／開催日 3月28日(休) 関常葉行政局産業建設課 ☎0247-77-2371



4. からむし織の雪ざらし (昭和村) 関からむし織の里 ☎0241-58-1655

誰もが待ち遠しい春。まだまだ寒い中にも、あちこちで春の兆しが顔をのぞかせています。そして新たな季節を迎える節目に、各地で催される年中行事も、私たちの心を新たにしてくれます。春は新しい始まりを予感させてくれる季節です。

日々変わっていく暮らしの表情の中にも、新しく萌え出す命の息吹が息づいています。春よ来い、はやく来い。そんな思いを募らせながら、県内各地で春の息吹を感じてみてはいかがですか。

**ふくしまの宝**

新しい始まりの季節を迎える。その喜びに満ちた福島の春は愛すべき宝です。



5. 梅の専称寺 (いわき市) 関いわき市総合観光案内所 ☎0246-23-0122



6. いちご狩り (相馬市) 関和田莓ファーム (和田観光毎組合内) ☎0244-36-5535



7. フキノトウと福寿草の花 (南会津町) 関南会津町南郷総合支所振興課企画観光係 ☎0241-72-2900

8. 武井溜池の白鳥 (新地町) 関新地町観光協会 ☎0244-62-2112



環境回復

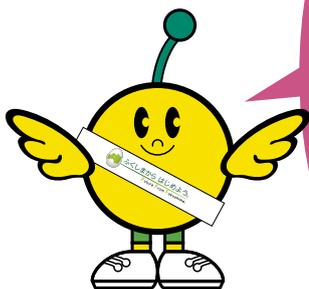
# 安心して住み、暮らせる 環境の回復に向けて

## 子どもたちの笑顔のために

県では、県民の皆さんのふるさとへの帰還や、安心して生活できる環境の確保に向け、放射性物質の除染や県内全域における環境放射能モニタリングの充実・強化を推進していきます。

また、農林水産物・飲料水・加工食品などの検査体制を強化したほか、住民が身近なところで自家消費野菜などを検査できる環境を整備するなど、安全確保に取り組んでいます。

今回は、県復興計画12の重点プロジェクトの中の「環境回復プロジェクト」について紹介します。



### 安全・安心を磐石なものに

福島県知事 佐藤雄平



知事  
メッセージ

震災からまもなく二年。本県は着実に元気を取り戻してまいりました。

一方、十五万余の方々が県内外で避難生活を余儀なくされており、また、放射線への不安や風評の払拭をはじめ、解決すべき課題も山積しております。

「一日も早くふるさとへ帰りたい」

「子どもを外でのびのび遊ばせたい」

「地元の食材をみんなでおいしく味わいたい」

そうした声に応えるため、県では、安心して生活できる環境づくりに力を注いでいます。

中でも除染は、県土再生の最重要課題です。

子どもに身近な場所の優先実施はもちろん、作業に携わる事業者の育成、技術の向上、さらには、IAEAをはじめとする世界の英知を結集し、強力に推進してまいります。

また、私たちの生活に欠かせない食についても、コメの全量全袋検査をはじめ、生産・流通・消費の各段階でしっかりと検査を行い、その結果を分かりやすく公表しています。

安全・安心は暮らしの礎。これを磐石なものとし、子どもたちの笑顔あふれる福島県を築いてまいります。

# 除染

ふくしまの環境回復に向けた取り組みを紹介します。



## 市町村の除染活動をサポート

### 除染はどのように進めているの？

年間追加被ばく線量が1ミリシーベルト以上の地域を「汚染状況重点調査地域」とし、指定された市町村ごとに除染実施計画を策定、地域の除染作業を進めています。また、「警戒区域」や「計画的避難区域」だった地域を「除染特別地域」とし、国主体で除染作業を実施しています。



県庁除染対策課  
大室直人

除染の取り組みについて紹介します

### 県の取り組みを教えてください

#### 除染の推進に向けた取り組み

- 放射線や除染、仮置場などについての説明会や講習会の実施
- 除染作業に従事する作業員・監理者へ、放射線の知識や除染作業など実技の研修を実施
- 新しい除染技術の普及を支援

このような説明会などを開催しています。

#### ◆仮置場現地視察会

住民を対象として仮置場現地視察会を開催  
○仮置場の視察 ○専門家からの説明



#### ◆除染の推進に向けた地域対話フォーラム

○放射線の健康影響や除染への不安・疑問に、専門家が回答

次回開催：2月17日(日)、いわき産業創造館にて

福島県 除染対策課  ☎ 024 (521) 8317

### 市町村が実施する除染の状況

(平成24年11月末現在)

	計画 (A)	発注 (B)	発注率 (B/A)	実績 (C)	実績率 (C/A)
住宅 (単位：戸)	65,873	51,111	77.6%	8,908	13.5%
道路 (単位：km)	3,457	1,994	57.7%	426	12.3%
農用地 (単位：ha) (水田・畑地・樹園地・牧草地)	25,726	20,095	78.1%	12,943	50.3%
公共施設など (単位：施設) (学校・幼稚園・公園など)	3,057	3,112*	101.8%	2,424	79.3%

調査対象は汚染状況重点調査地域の指定を受けた40市町村です。計画数量は今年度までの累計であり、未公表の市町村分は含んでいません。\*除染実施計画数が未定のまま発注が進んでいる市町村があるため、計画数を上回っています。

### 除染についての情報を公開しています。

知る、考える、進めるために。

県と国では、除染の進捗状況や基礎知識、専門的なサポート情報まで、幅広い最新情報をお伝えするため、除染情報プラザを開設しています。各市町村の除染状況はこちらから…



除染情報プラザ  ☎ 024 (529) 5668

### 学校や公園など子どもの生活圏を最優先



#### 学校

子どもたちが安全で安心して学校生活を送れることを最優先に除染を推進。学校内に子どもたちの元気な声が響いています。

▶プール開きで、明るい表情が広がる児童たち



#### 公園



▲公園でキャッチボールをする子どもたち

### 福島県放射能測定マップ

県内、全国、世界で測定している放射線量などの数値をホームページで公開しています。線量ごとに色分けした点は測定場所で、その地点ごとの詳細なデータを見ることができます。学校や幼稚園、公園などの公共施設の数値を確認することができます。

福島県放射能マップ



【県北地方】新浜公園  
0.22 マイクロシーベルト/時  
2013年1月07日  
00時00分測定

### 利用者の声

今までは不安で、県外に出かけていましたが、除染をしたと知り遊びに来ました。近所で遊べるようになったので良かったです(父)。



▲阿部一也さんと由奈さん(福島市)

# 県放射線健康リスク管理アドバイザーの高村昇氏に「食と放射線」について聞いてみました



たかむら のぼる  
高村 昇氏

福島県放射線健康リスク管理アドバイザー  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授（医学博士）

**Q.** 食品からの内部被ばくが心配です。食べ続けることで健康に影響はないのでしょうか。

**A.** 十分に安全な基準を設定。基準値を超えた食品は流通していない。仮に1年間食べ続けたとしても健康に問題を与える数値ではない。

年間1ミリシーベルトを目安に設定された、食品中の放射性セシウムの新基準値は、国際的に見ても非常に厳しいレベルです。これは仮に、基準値いっぱいまで放射性物質を含んだ食品を、毎食1年間食べ続けた場合の内部被ばく線量を考慮して、算定された値ですので、1回や、あるいは1週間程度続けて食べたからといって、健康に影響を与えるレベルの内部被ばくをすることはありません。1ミリシーベルトという値は、健康影響が出ないように安全域を十分にとった上で設定されています。

今、基準値を超えた食品は流通しない、というシステムになっています。流通している食品は心配せずに食べていただいて結構です。県のホームページなどでかなり細かく、生産地域の食品の値が出ているので、近所からもらったもの、自家栽培などについても、お近くの地域のデータを参考にいただけたと思います。

**Q.** チェルノブイリの事故後のように、これから子どもたちに甲状腺がんなどの病気が増えるのではないかという話を聞きますが？

**A.** チェルノブイリと違って、当初から食物の摂取制限をしたので、同じ結果にはならない。

チェルノブイリでは事故から4～5年たって、子どもの甲状腺がんが増加しました。原因は、事故直後の放射性ヨウ素による内部被ばく。(放射性ヨウ素は、甲状腺に集まりやすい。半減期は短い、短期間に集中して放射線を放出し、内部被ばくする。)チェルノブイリでは事故後、食品の摂取制限をせず、流通させてしまいました。それにより、牛乳をはじめとした汚染された食品を、当時の子どもたちが摂取することとなってしまったのです。

福島県では事故直後から、基準値を超える食品については摂取ができない状況が続いています。これにより、初期の頃の内部被ばくを低減することができました。対応策が全く違うので、チェルノブイリの場合と比べて、子どもの甲状腺被ばく線量は大変低いと考えられます。

## 県の取り組み 食の安全確保のために

### ●基準値を超える食品を流通させません

#### 県産農産物のモニタリング検査

検査結果が100ベクレル/kgを超えた品目については出荷制限され、流通していません。

▶検査結果

### ●全てのお米を検査しています

#### 県産米の全量全袋検査

検査済みの玄米を精米したお米には検査済みシールを貼って確認できるようにしています。

▶検査結果



### 日常食のモニタリング調査を実施（平成24年6月）

県内の78人の1日分の食事に含まれる放射性物質を調査

**結果** 78人のうち、セシウム134が検出されたのが13人、セシウム137は26人でした。検出された放射性セシウム濃度(セシウム134とセシウム137の合計値)の最大値は1.49ベクレル/kgで、年間の被ばく線量は0.014ミリシーベルトと試算されます。この数値は、自然放射性物質（事故とは無関係に食品中に普段から含まれている）による内部被ばく線量の、70分の1程度でした。

## 県民健康管理調査

### 甲状腺検査 子どもたちの健康を長期に見守ります

- 先行検査（平成23～25年度）  
震災時18歳以下の子どもの対象に現状確認のための検査
- 本格検査（平成26年度～）  
対象者が20歳までは2年ごと、20歳以降は5年ごとに検査を継続

### ホールボディカウンターによる内部被ばく検査の実施結果

予測実効線量（おおむね一生に体内から受けると思われる内部被ばく量）			
1ミリシーベルト未満	1ミリシーベルト	2ミリシーベルト	3ミリシーベルト
98,669人	14人	10人	2人

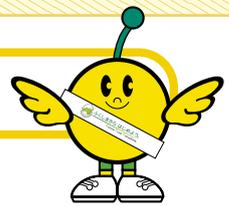
累計検査人数（平成23年6月～平成24年11月）98,695人

この結果を見ると、全体の99.97%にあたる方が1ミリシーベルトを下回っています。これは食事に対する制限、流通の制限、摂取の制限をしたことが反映された値だろうと思います。内部被ばくのレベルは非常に低いことがわかります。

## 高村先生からのメッセージ

子どもさんを持つ親が不安になるのは、大変よくわかります。不安があれば線量計などで実測し、その数字の評価（判断）をしてみましょう。分からないことは、ぜひ福島県のホームページで調べたり、窓口にご相談してみてください。

放射線に関する問い合わせ窓口  受付時間  
午前8時30分～午後8時（平日）  
午前8時30分～午後6時（土日祝）



福島県の職員（一般職員、教員、警察官など）の給与についてお知らせします。

### 1 人件費の状況（平成23年度普通会計決算）

歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
千円 2,231,214,824	千円 5,986,441	千円 275,881,976	12.4% (前年度 31.0%)

※人件費には、特別職に支給される報酬なども含まれています。  
 〈参考〉一般職に属する職員数：平成24年4月1日現在 27,071人  
 （平成23年4月1日現在 27,243人）

### 2 初任給月額および平均年齢並びに平均給料月額の状況

区分	初任給		平均年齢	平均給料月額
	学歴区分	給料月額		
一般行政職員	大学卒	181,800円	43.7歳	345,500円
	高校卒	146,900円		
警察官	大学卒	208,000円	38.6歳	324,600円
	高校卒	167,500円		
高等学校教員	大学卒	203,100円	43.8歳	394,100円
小・中学校教員	大学卒	203,100円	46.4歳	404,000円

※平均給料月額については、本県独自の給与の減額措置（以下、「独自カット」という。）後の額（管理職は5%を給料月額から減じた額）を記載しています。

### 4 特別職の報酬等の状況

給料月額		議員報酬月額	
知事	1,056,000円 (1,320,000円)	議長	909,000円 (1,010,000円)
副知事	875,500円 (1,030,000円)	副議長	810,000円 (900,000円)
		議員	747,000円 (830,000円)

期末手当／年間 2.90 月分を2回に分けて支給。  
 ※1 知事・副知事の給料については、給料のそれぞれ20%、15%の、議長・副議長・議員の議員報酬については、議員報酬の10%の独自カット後の額を記載しています。  
 ※2 給料（議員報酬）月額（ ）書きは、上記の独自カット前の額を記載しています。

### 3 一般行政職の級別職員数の状況

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	合計
標準的な職務	主事 技師	主事 技師	主査 副主査	主任主査 主査	副課長 主任主査	本庁課長 主幹	本庁次長 本庁課長	本庁次長	本庁部長	本庁部長	
職員数	513人	359人	987人	2,228人	793人	878人	153人	52人	32人	2人	5,997人
構成比	8.6%	6.0%	16.5%	37.2%	13.2%	14.6%	2.6%	0.9%	0.5%	0.0%	100.0%

※代表的な職種である一般行政職員に適用されている級別標準職務とその職員数および構成比の状況です。

※ここに用いている数値は、平成24年4月1日現在の「地方公務員給与実態調査」などを基にしたものです。

問 県庁人事課 ☎024(521)7035 詳しくは、ホームページをご覧ください。 平成24年福島県人事の運営等 検索

### 3 職員手当の状況

職員には、国に準じて次のような手当が支給されています。  
 毎月支給される手当

扶養手当	扶養親族をもつ職員に対して支給。
地域手当	県外の特定地域に勤務する職員および採用が困難な医師に対して支給。
住居手当	借家に居住し家賃を負担している職員に対して支給。
通勤手当	使用する交通機関所要額および交通用具使用距離に応じて支給。
単身赴任手当	単身赴任となる職員に対して支給。

### 勤務実績によって支給される手当

時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給。
特殊勤務手当	危険、不快、不健康または困難な業務に従事する職員に対して支給。

### その他

期末・勤勉手当	年間3.90月分を2回に分けて支給。職制上の段階、職務の級による加算措置あり。
退職手当	退職者に対して支給。

### 〔支給率〕平成24年4月1日現在

退職事由	自己都合	定年・勤奨	平均支給額
勤続20年	23.5月分	30.55月分	(23年度) 24,149千円
勤続25年	33.5月分	41.34月分	
勤続35年	47.5月分	59.28月分	
最高限度	59.28月分	59.28月分	

※定年前早期退職者に対する加算措置があります。(2~20%)

## 主な震災関連相談窓口一覧

原子力災害	放射線に関する問い合わせ	電話相談窓口 月～金曜日：午前8時30分～午後8時 土日祝日：午前8時30分～午後6時	☎0120(988)359 フリーダイヤル
	原子力損害賠償などに関する問い合わせ	電話相談窓口 月～金曜日：午前8時30分～午後8時(祝日を除く) ※毎週水・金曜日午後1時～5時は弁護士による電話法律相談を実施 巡回法律相談 県内7方部において弁護士による無料の対面相談を実施(予約制)	☎024(523)1501
生活	県内の応急仮設住宅などへの入居及び被災住宅の改修に関すること	被災者住宅相談窓口専用ダイヤル 月～金曜日：午前9時～午後5時(祝日を除く)	☎024(521)7698
	県内外に避難した人の相談窓口	県庁避難者支援課 または 避難元(先)の自治体 月～金曜日：午前8時30分～午後5時15分(祝日を除く)	☎024(523)4157
健康	県民健康管理調査の実施に関する問い合わせ	県立医科大学 県民健康管理調査事務局 月～金曜日：午前9時～午後5時(祝日を除く)	☎024(549)5130
その他	県政に関する相談窓口	県庁県民広聴室 県政相談コーナー 月～金曜日：午前9時～正午、午後1時～午後4時(祝日を除く) このほか各地方振興局にも県政相談コーナーがあります。	☎0120(899)721 フリーダイヤル ☎024(521)7017

高校生が県産品 PR のために開発

# かつりんとう・フラムーネ

より安心安全な商品を



▲あんも皮にもいちごを使った「どらいちご」と、いちごチョコのかかった「焼きドーナツ」は今年も販売予定です。



▲ラベルの可愛いフラガールのイラストは、校内でコンテストを実施して決まりました。

いわき市の県立平商業高校流通ビジネス科では、平成20年度から県産品を使った商品の開発・販売に取り組んでいます。平成22年度に誕生した『かつりんとう』は、震災後は宮城県産を使用していましたが、今年



左から  
志賀 裕美さん・高野 賢司 教諭・佐藤 実紀さん  
(流通ビジネス科3年)

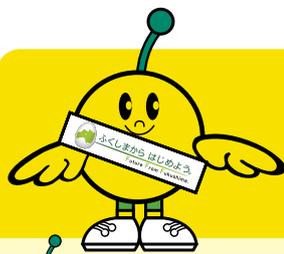
度はいわきに水揚げされたかつおで再び製造することができました。「かつおとかりんとう」は意外な組み合わせですが、生徒たちから出たアイディアはとりあえず試してみようというのがきっかけでした」と高野教諭。生のかつおと製品の段階で、いわき明星大の協力を得て生徒自らの手で放射性物質検査を実施し、安全性も確認済み。おから・ごま・かつおのすり身を練り込んだ甘さ控え目のかりんとうは消費者の評判も上々で、今年度分はすでに完売しています。

平成23年度に開発された『フラムーネ』は、フラガールの街+ラムネから生まれたネーミング。いわきを代表する観光スポット・スパリゾートハワイアンズをほうふつさせるブルーハワイ味と、いわき市の特産品である梨風味の2種類があります。道の駅よつくら港で通年販売されており、同所で行う販売実習では消費者の声をじかに聞くことができ、生徒たちの活動の励みになっています。

▼販売実習で、消費者の反応をじかに知ることができました



▲生徒自らかつおの買い付けにも行きました



# ふくしまからはじめよう。 福島県復興シンボルキャラクター キビタンがゆく



**双葉幼稚園を訪問しました!**  
(平成24年12月17日)



郡山市にある双葉第二幼稚園のクリスマス会に参加しました。約280名の園児たちは「キビタン」の大歓声で元気に迎えてくれました。「ふくしまからはじめよう。」の横断幕を掲げると、園児みんなの「ふくしまからはじめよう。」の大きな声が響き渡りました。福島を元気にするため、この合言葉を忘れずがんばっていくことを約束してくれました。



**岩沼市を訪問しました!**  
(平成24年12月22日)



県外に避難している皆さんに癒しと元気を届けるため、そして「ふくしまからはじめよう。」に込めた思いをお伝えするため、宮城県岩沼市で開催された本県避難者を対象とした「うつくしま福島交流会」に参加しました。キビタンが登場すると、会場に明るい笑顔が広がりました。会場ではキビタンと一緒に撮った写真が参加者全員に配られました。

## キビタンの写真コーナー キビフォト

今月号の  
キビタン賞  
キビタンの  
ぬいぐるみ  
を  
お贈りします

**ふくしま大交流フェア**

東京国際フォーラム 平成24年12月24日



(左)郡山市イメージキャラクターがとくん  
息子もキビタンに会えて大興奮!会場  
では浪江焼きそばともつ焼きを食べま  
した。

キビタン  
グッズを  
お送りします!

**ふくしま再興祭**

郡山カルチャーパーク  
平成24年3月25日

くしくも息子の誕生日と  
重なり、いい思い出が  
出来ました。

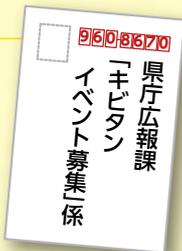


ハガキ・電子メールまたはファクスでご応募ください

### ● イベント募集

- ①キビタンに来てほしいイベント名  
(地域のまつり、復興関連のイベント、幼稚園、学校のイベントなど)  
②イベント内容 ③日時 ④連絡先(住所、担当者氏名、電話番号)

※特定企業の販売促進などのイベントは、応募できません。  
訪問するイベントは選考させていただきます。



電子メールでご応募ください

### ● キビタンの写真コーナー募集

- ①撮影場所、イベント名 ②撮影日  
③写真についてのコメント  
④住所、氏名、年齢、電話番号

※紙面に掲載していい写真を応募してください  
(写っている人の承諾は、応募者が得てください。)

キビタン  
グッズ  
プレゼント!



ハガキ 〒960-8670 県庁広報課「キビタンイベント募集」係

ファクス 024(521)7901

電子メール yume@pref.fukushima.jp

ホームページでは、キビタンのイベント参加スケジュールや活動の様子を紹介しています。

キビタンの部屋

検索

# 3.11 ふくしま復興の誓い 2013

3月11日(月)

東日本大震災の犠牲者に哀悼の意を捧げ、復興への誓いを新たにする催し  
『3.11 ふくしま復興の誓い 2013』を開催いたします。ぜひご参加ください。

場所／福島県文化センター

(入場は第一部・第二部ともに無料ですが事前申し込みが必要です)

## ● 第一部・東日本大震災犠牲者追悼式

午後2時30分～午後3時30分

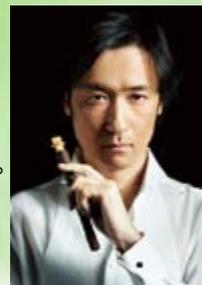
## ● 第二部・復興の誓いコンサート

午後6時～午後8時

東儀秀樹氏、古澤巖氏をゲストに、県内でがんばる若者と希望の音楽を奏でます。

入場無料  
事前申し込み要

### ● 出演者



雅楽師・東儀 秀樹 バイオリニスト・古澤 巖

- ・福島大学管弦楽団
- ・会津若松市立第四中学校合唱部
- ・MJC(南相馬ジュニアコーラス)アンサンブル

申し込み方法

はがき(住所、氏名、参加を申し込む催し名(第一部、第二部または両方)、人数、電話番号、車椅子の使用の有無を記入)または、ホームページ(携帯可)からお申し込みください。入場整理券をお送りします。応募者多数の場合は抽選となります。

申し込み期限/2月20日(水)当日消印有効

応募・問い合わせ先 〒960-8670(住所記載不要)県庁企画調整課 復興の誓い担当

☎024(521)7129

ホームページ

ふくしま復興の誓い

検索

twitter

@311ffc\_PR

# ふくしまの 今

## 塙町の新鮮野菜・物産を 東京で販売

トラックで運んだ野菜が店頭  
に並び始めると、「今日は何があ  
るの?」と通りかかった人から  
次々と声がかかりました。昼近  
くには、店頭に行列ができるほ  
どの大にぎわいです。ここは東  
京都葛飾区、JR新小岩駅北口に  
ある『ダリちゃんショップ』。塙  
町が県の補助を受け新鮮な野菜  
や物産を都市部でPRするため  
に設けたアンテナショップです。  
「顔なじみになったお客さん

農家などの生産者が組合をつくり運営して  
きた「道の駅はなわ」の直売所。震災後の  
売り上げ減にもめげず、産学官連携のもと  
販路拡大に取り組んでいます。

※ダリちゃんとは  
町ぐるみでダリア栽培に  
取り組む塙町のイメージ  
キャラクター。町営の温泉  
施設「湯遊ランドはなわ」  
にはダリア園が併設して  
います。



ダリちゃんショップ（東京都葛飾区）

● ● はなわふるさと物産直売センター組合（塙町）  
● ● 道の駅はなわ物産組合

に励まされて、いつも  
元気をもらっています  
」と話すのは店長の  
鈴木公雄さん。鈴木さ  
んは、昨年3月まで道  
の駅はなわの駅長でし  
た。塙町には震災の被  
害はほとんどありませ  
んでしたが、道の駅の  
直売所では売り上げが2〜3割  
減少。放射性物質の検査体制が  
整ってからも、大型バスで立ち  
寄る観光客は減ったまま。直売  
所での販売を生きがいにしてい  
た生産者たちは意気消沈してい



塙町



「塙町を応援してます!」  
と常連のお客さん。

# 人情味あふれる応援が、復興の力に! 東京の下町で塙町の野菜と物産をアピール



(上)道の駅はなわで直売所を運営するのは、町民で  
組織する組合員。朝6時に塙町を出発、交代で店頭  
に立ちます。

(右)「食材はもとより、塙町から来る人にファンが多  
いんですよ」と東京聖栄大学の横塚有希さん(中央)。  
「私もいつか塙町に行ってみたいと思います」。店  
長の鈴木公雄さん(右)も、お客さんと会話を楽しん  
でいました。

# 絆つないで

地域活性化を目的に、村の野菜を使った加工食品の製造販売などを行っていた「葛尾村いきいき交流促進協議会」。震災後、三春町で仮事務所「えにし堂」をオープンさせ、村の郷土食継承や、村民と三春町民との交流を深める活動を進めています。

## 葛尾村いきいき交流促進協議会 [葛尾村]

☎0247-73-8854



▲「えにし堂妙千屋」で販売していた葛尾村産の野菜など。

▲12月15日に開催された三春町のイベントに出品。

## みんなが自由に集える交流の場に。食文化をつないで広がる活動の輪。

「葛尾村いきいき交流促進協議会」は、地域活性化や地場農産物の振興を目的に、村の農業生産者を中心に平成21年に発足。翌年には、農作物の加工所を設置するとともに、郡山市にアンテナショップ「えにし堂妙千屋」を開店。店名には「たくさんの人と縁を結びたい」との思いを込めました。高原野菜や米粉ケーキ、おでん、漬物などの加工品を販売。毎日数多くの来店客が訪れ好評でした。常連客もでき、軌道に乗り始めた矢先、原発事故により活動休止を余儀なくされました。

「みんなバラバラになり、このままでは村の郷土食も途絶えてしまう」と考えた中村健彦会長らは、昨年夏、村民の6割が避難する三春町で休耕地を借り、野菜作りを再開。仮事務所も確保し、キッチンや談話室を備えた交流施設「えにし堂」と加工所「えにし堂工房」を設けました。現在は、郷土食の漬物やごんぼっば餅、こんにゃくなどの加工品を製造。三春町のイベントなどに出品しています。今後は、地元住民を招いた料理教室を開催し、調理技術の交流を図る予定。「村民や町民の皆さんが気兼ねなく集まれる場になりたい」と中村会長は話します。

郷土食の継承と新たな交流拠点として再開した「えにし堂」。ここでは、今日も新たな縁を結びながら、意欲的な活動が進められています。



▲山ゴボウの葉を鍋で煮詰めて、ごんぼっば餅づくり。

▲葛尾村いきいき交流促進協議会の中村さん(左)たち。

## 大学の全面的な協力で一年中売れる商品

大学との連携は、一昨年の大挙で行われた「東北応援企画」がきっかけで始まりました。食品学科4年生の横塚有希さん

ました。そこで町では、昨年7月「災害時における相互応援協定」を結ぶなど、以前から交流のあった葛飾区に販売の拠点を設け、安全・安心をアピール。店の運営には、埴町の農家などでつくる組合のメンバーと、葛飾区の東京聖栄大学が携わってきました。

は、店を手伝う学生の一人。「埴町の新鮮な食材はどれも魅力的。販売に関わることで福島を応援できるのもうれしいです」と話します。よく売れる野菜類は冬場は品薄になりがち。当初、店の営業は週3回、昨年未までの予定でしたが、地元からの要望もあって1月以降は週2回での継続が決まりました。商店街のにぎわいにもつながっているこの店は、もはやなくてはならない存在。郊外の大形店舗には行きづらい中高年のお客さんたちが「また必ず来るからね」と声を

かけ、次の営業日を確かめて帰っていきます。今後の課題は、採算の確保に向けた年間を通して売れる商品づくりです。現在、大学の協力を得て、竹パウダーで栽培したイチゴのジャムづくりや、店名の由来でもある埴町の名物「ダリア」球根の加工品などの開発が始まっています。さらに付加価値を高めながら、食べた人たちが笑顔になれるおいしいものを力に、復興への歩みを進めます。



(左)食品学科と管理栄養学科がある葛飾区の東京聖栄大学。「地域の絆、大学の特色を生かした支援が復興の一助になれば」と理事・事務部長の高橋成彰さん。



(下)昨年12月に大学の施設で行われたジャムづくり講習会。埴町からも20人ほど参加して、真剣に学んでいました。

平田村産業課  
0247(55)3115



ひらた冬まつり

芝校で有名な平田村の「ジュピアフンドひらた」で2月3日(日)に冬まつりが開催されます。人工雪による特設のそりすべり台や一面を凍らせた氷上での綱引き大会など盛りだくさんの催しが予定されています。また、来場者には甘酒が無料で振る舞われるほか、道の駅ひらたの臨時出店で、寒ざらしそばもご賞味いただけます。ぜひお出かけください。

下郷町観光協会  
0241(96)1144



雪と月、火が織りなす幻想世界

下郷の冬を代表するイベント「なかやま雪月火」は、2月16日(土)に中山花の郷公園で開催されます。会場には、2千本以上のロウソクに火が灯され、幻想的な世界を作り出します。ロウソクの点灯は午後5時より。当日は、さまざま催しも実施されますので、ぜひお越しください。



四季の里キャンドルナイト&花火

福島市 四季の里  
024(593)0101

四季折々の自然が楽しめる四季の里で2月10日(日)、バレンタインキャンドルナイト&花火を開催します。大切な方へのメッセージを募集し、朗読。その思いも花火と共に夜空に打ち上げます。幻想的な風景をご覧ください。また、7万個のイルミネーションを2月17日(日)まで点灯中です。



つるし雛飾り祭り

ままや  
0246(55)6280

まちの賑わいを取り戻そうと中之作川岸地区で始まったつるし雛飾り祭り。地元でパッチワークやちりめん細工を学んでいる皆さんが作ったつるし雛が、民家の軒先に飾られます。情緒ある港町を歩きながら、色とりどりのつるし雛を眺めてはいかがですか。【期間】2月2日(土)～4日(月)



**雪マジ!ふくしま** SNOW MAGIC 福島県内の21スキー場では 1/15～3/31の 平日限定で20～22歳の若者すべて、**タダ!!**

平日リフト1日券

会員登録をして特権をGETしよう!! 登録無料

STEP1 登録画面へアクセス

STEP2 手順にそってフォームの入力 & 登録の申し込み

STEP3 登録完了メールと写真付き身分証明書を現地へ持参

STEP4 登録内容と身分証明書を確認後、リフト1日券を発券

特設サイトOPEN! 20～22歳の会員登録は コキチ!

雪マジ!ふくしま対象ゲレンデ: ●中通り/二本松塩沢スキー場、あだたら高原スキー場、グランディ羽鳥湖スキーリゾート、スキーリゾート天栄 ●会津/桜枝岐温泉スキー場、会津高原だいらスキー場、会津高原南郷スキー場、会津高原高畑スキー場、会津高原たかつえスキー場、フェアリーランドかねやまスキー場 ●磐梯/猪苗代スキー場、裏磐梯スキー場、横間温泉スキー場、沼尻スキー場、グランドサンピア猪苗代リゾートスキー場、裏磐梯猫魔スキー場、リステルスキーファンタジア、箕輪スキー場、アルツ磐梯、グランデコスノーリゾート、ファミリースノーパークばんだいX2

お問い合わせ 福島県観光交流課 TEL024-521-7398

県内の主なイベント

2月

須賀川市 雛人形展

1月22日(火)～3月10日(日) / 須賀川市立博物館  
 圃 須賀川市立博物館 0248(75)3239

郡山市 現代の浮世絵師 及川正通原画展

1月26日(土)～3月24日(日) / 郡山市立美術館  
 圃 郡山市立美術館 024(956)2200

喜多方市 蔵のまち喜多方冬まつり

2月16日(土)～24日(日) / 喜多方市押切川公園体育館ほか  
 圃 蔵のまち喜多方冬まつり実行委員会 0241(24)5200

昭和村 第30回からむし織の里雪まつり

2月17日(日) / からむし織の里  
 圃 昭和村観光協会 0241(57)3100

桑折町 桃雛まつり

2月17日(日)～3月3日(日) /  
 旧奥州街道(県道国見福島線)沿線の商店・事業所など  
 圃 桃雛まつり事業実行委員会 024(582)2474

猪苗代町 2013FISフリースタイルスキーW杯福島猪苗代大会

2月23日(土)～24日(日) / リステルスキーファンタジア  
 圃 大会事務局 0242(67)4110

3月

会津若松市 民話口演会「第11回語る蕎麦から福きたる」

3月3日(日) 午前10時～午後3時 / 会津若松市北公民館  
 圃 会津若松市北公民館 0242(25)4044  
 ※事前申込み要 2月15日(金)～22日(金) 受付

本宮市 本宮市復興の集い2013

3月10日(日)～11日(月) / しらさわカルチャーセンター、サンライズもとみや 圃 本宮市政策推進課 0243(33)1111

伊達市 つつこ引き祭り

3月3日(日) / 保原町4丁目交差点付近  
 圃 つつこ引き祭り実行委員会(蔵島神社内) 024(576)4062

白河市 しらかわ震災復興音楽祭

3月11日(月) / 白河市民会館  
 圃 白河市生涯学習スポーツ課 0248(22)1111(内線2384)

その他の行事はホームページ [福島県内の主な行事](#)

**福島空港** 2月1日～3月30日 ※運航日、発着時刻は予告なしに変更される場合があります。

<b>福島→札幌(新千歳)→福島</b>	
11:40▶13:00	09:50▶11:10
19:20▶20:40	17:30▶18:50
<b>福島→大阪(伊丹)→福島</b>	
09:15▶10:30	07:40▶08:45
※10:15▶11:30	※08:40▶09:45
12:35▶13:50	11:00▶12:05
16:00▶17:30	14:10▶15:30
19:10▶20:25	17:35▶18:40

特典 福島空港ファンクラブ  
満載 会員募集!

圃 福島空港ファンクラブ事務局  
0246(35)1781

入会費 年会費 無料

福島空港

※2月20日～3月30日運航



合格祈願でにぎわう文殊大祭

清龍寺は「お文殊様」と呼び親しまれ、技芸上達・学問成就の仏様として知られています。

毎年2月25日の祭日には、県内外から受験を控えた中・高校生やその家族が合格祈願のため訪れ、絵馬を奉納する長い列が夜まで続き、数多くの出店にぎわいます。



会津美里町観光協会

0242(56)4882



福島県棚倉町 観光フォトコンテスト

棚倉町の魅力を再発見！四季折々の自然や観光名所などの風景写真、棚倉町で開催されるイベントや祭りの写真など、あなたのとっておきの作品をご応募ください。応募の詳細は、棚倉町ホームページをご覧ください。【応募期間】3月1日(金)～6月5日(水)

棚倉町観光協会

0247(33)7886



紅葉大賞 山本不動尊の秋

前回の受賞作品



まつり大賞 せめぎあい

# 県からのお知らせ

**お願い**  
冬山登山は装備と計画をしつかりと

毎年のように、冬山遭難が発生しています。次の点に注意しましょう。  
○単独での入山を避け、登山計画書を提出しましょう。  
○気象情報を把握しましょう。  
○万全な体調と装備を整えましょう。  
○万一に備え、非常食、簡易テント、携帯電話などを持ちましょう。

**問**  
県警察本部総合運用指令課  
☎024(522)2151

**募集**  
点訳・音訳ボランティア  
はじめませんか

目の不自由な人が利用する点字・録音図書製作ボランティア養成講座の受講生を募集します。

**対象** パソコンの基本操作ができ、講習修了後、継続して活動ができる人(学生・生徒を除く)

**募集人員** 点訳・音訳各12人程度  
(事前選考により決定)

**講習期間** 4月下旬～平成26年3月

**講習方法** 点訳は通信講座主体、音訳は毎週水曜日(午後)に点字図書館で講座を行います。受講料は無料です。(交通費は自己負担)

**応募方法** 郵便番号、住所、氏名、年齢、連絡先、希望講座名を郵送、ファクス、電子メール、電話のいずれかでお知らせください。

**応募期間** 2月1日(金)～2月22日(金)必着

**応募先** 〒960-8002福島市森合町6-7  
県点字図書館(月曜日、祝日は休館)

☎024(531)49500

ファクス024(534)0522

電子メール fukushimatenji@ad.

wakwak.com

福島県点字図書館

検索

**お願い**  
春の火災予防  
火災から尊い生命を守ろう

3月1日から7日まで春季全国火災予防運動が実施されます。

この時期は、空気が乾燥し、火災が発生しやすいため、住宅における火の元の確認はもちろんのこと、屋外における火の取り扱いにも十分注意しましょう。

また、毎年、住宅火災により多くの方が亡くなっていますが、「逃げ遅れ」が原因の多くを占めています。そのため、火災を早期に発見し、尊い生命と財産を守るため、平成23年6月に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。まだ住宅用火災警報器を設置されていない人は、一日も早い設置をお願いします。

**問** 最寄りの消防署、消防分署など

または県庁消防保安課

☎024(521)7193

**お願い**  
「基本調査」への回答を  
お願いします

県では、長期にわたり県民の皆さんの健康を見守る「県民健康管理調査」の一環として、「基本調査」を実施しています。「基本調査」は、問診票の皆さんの行動記録を基に、放射線の空間線量が高かった時期の外部被ばく線量を推計して、その結果をお知らせするものです。

被ばく線量を知ることにより、将来にわたり皆さんやご家族の健康管理に役立つ、大切な資料となります。回答が滞っていない人は、回答をお願いします。

**問** 問診票の送付・紛失記載方法に関する問い合わせ 県立医科大学県民健康管理調査事務局

☎024(549)5130

福島県県民健康管理調査

検索

**募集**  
「森の音楽会」開催  
クラシック音楽を楽しもう

県いわき海浜自然の家では、家族で楽しめる音楽会を開催します。演奏の前に、食事もお楽しみいただけます。皆さんで、生演奏の迫力と美しさを体感してみませんか。

**出演** 多田将太郎(トランペット)

鈴木啓太(ピアノ)、他

**日時** 3月8日(金)

午後6時15分～午後8時30分

**参加費** 800円(夕食代)

**場所** オリエンテーションホール

**募集人数** 130名(小学生以上)

**応募方法** 2月15日(金)午前9時電話受付

開始 ※先着順となります

**問** 県いわき海浜自然の家

☎0246(32)7700

いわき海浜自然の家

検索

## 第6回 感動の歌声 響け、ほんとうの空に。 声楽アンサンブルコンテスト 全国大会 2013

3/21・24  
2013 木 日  
福島市音楽堂 〒960-8117  
福島県福島市入江町1番1号



●日程: 第1日目/3月21日(木) 9:30開場 10:00開演 中学校部門の部門別コンテスト  
第2日目/3月22日(金) 9:30開場 10:00開演 高等学校部門の部門別コンテスト  
第3日目/3月23日(土) 9:30開場 10:00開演 一般部門の部門別コンテスト  
第4日目/3月24日(日) 9:30開場 10:00開演 各部門金賞団体による本選

**入場券**  
●部門別コンテスト…2,000円(当日券2,500円)  
●本選……………2,500円(当日券3,000円)  
●4日通し券……………8,000円

※4歳未満入場不可 詳しくはホームページをご覧ください。  
●全席自由  
●4日通し券:2月1日(金)、単日券:2月12日(火)より発売開始

**チケット販売所**  
●チケットぴあ ●ローソンチケット  
●福島市音楽堂 ●福島県文化センター

**お問い合わせ先** 県庁文化振興課  
TEL.024(521)7154



# 施設インフォメーション

**福島県立博物館** 会津若松市城東町 1-25 ☎ 0242(28)6000

[福島県立博物館](#) [検索](#)

## 2013年大河ドラマ特別展「八重の桜」イベント パネル展「輝ける会津女性 新島八重を知ろう」

2013年大河ドラマ特別展「八重の桜」イベントとして、パネル展「輝ける会津女性 新島八重を知ろう」を開催いたします。会津で生まれて京都で活躍した八重の生涯が分かります。

- 開催期間: 1月6日(日)～3月31日(日)
- 入館料: パネル展は、観覧無料
- 休館日: 毎週月曜日(2月11日(祝)は開館)、2月12日(火)

「新島八重の肖像写真」  
(同志社大学同志社史資料センター蔵)



**環境水族館 アクアマリンふくしま**  
いわき市小名浜字辰巳町 50 ☎ 0246(73)2525

### つるし雛

ちりめん細工教室「ままや」協力のもと、さまざまな海の生き物をかたどった「つるし雛」を展示します。

- 開催期間: 2月16日(土)～3月3日(日)
- 入館料: 一般・大学生1,600円、高校生・小中学生800円、未就学児無料
- 年中無休



つるし雛

[アクアマリンふくしま](#) [検索](#)

## 福島県立美術館

福島市森合字西養山 1  
☎ 024(531)5511

### 特集展示 齋藤隆

- 開催期間: 2月9日(土)～3月17日(日)
- 観覧料: 一般・大学生260円  
高校生以下無料
- 休館日: 毎週月曜日(2月11日(祝)は開館)、2月12日(火)



齋藤隆「貌II」2003年 紙・墨

[福島県立美術館](#) [検索](#)

**福島県文化財センター白河館 まほろん**  
白河市白坂一里段 86 ☎ 0248(21)0700

### まほろん冬まつり

火おこし体験、本物の土器や石器に触る体験、昔のお菓子作り体験、コマ回しなど昔の遊び体験、時代衣装の試着体験など、特別体験メニューが盛りだくさん! 家族みんなで楽しめるイベントです。



昨年の「本物の土器や石器に触る体験」の様子

- 開催日時: 2月17日(日) 午前10時～午後3時
- 参加費: 無料(材料費をいただくコーナーもあります)

[まほろん](#) [検索](#)

## ビッグパレットふくしま 郡山市南二丁目

☎ 024(947)8010

[ビッグパレットふくしま](#) [検索](#)

2月14日(木)	ハートフル冬季献血イベント
2月22日(金)～25日(月)	骨董&棚卸大市
3月16日(土)～17日(日)	うつくしま住まいとリフォーム博 2013

## 福島県文化センター 福島市春日町

☎ 024(534)9191

[福島県文化センター](#) [検索](#)

2月3日(日)	ふくしまっ子総合文化祭 ～未来へツナグふくしま愛～
2月10日(日)	第9回 マイホール・コンサート
2月16日(土)	第14回 ふれあいコンサート
3月5日(火)	綾小路さきまろ 爆笑スーパーライブ*
3月9日(土)	福島大学吹奏楽団定期演奏会
3月30日(土)	第4回 福島ハワイアン&フラフェスティバル*

## コラッセふくしま 福島市三河南町

☎ 024(525)4098

[コラッセふくしま](#) [検索](#)

2月6日(水)	北方領土パネル展
2月8日(金)～10日(日)	第13回県工建築
3月15日(金)～18日(月)	平成24年度ミルキー図画コンクール入賞作品展

\*有料のイベントです(他のイベントは入場無料)。

●予定につき内容が変更される場合があります。このほかにもたくさんのイベントが開催されます。



## 広報ステーション

広報誌バックナンバーや番組の詳細などをご覧になれます▶

[広報ステーション](#) [検索](#)

### ◎県政新聞広報

**県からのお知らせ**  
【福島民報・福島民友】  
毎月第2・第4土曜日の翌日

### ◎県政テレビ番組

**うつくしま情報局**  
～ふくしまから はじめよう。～  
【福島テレビ (FTV)】  
毎週日曜日 9:45～10:00

**ウィークリー県政トピックス**  
【福島放送 (KFB)】  
毎週日曜日 17:25～17:30

### 県政 TV

～ふくしまから はじめよう。～  
【福島中央テレビ (FCT)】  
毎週土曜日 11:40～11:55

**ウィークリー県政ナビ**  
【テレビユー福島 (TUF)】  
毎週日曜日 11:40～11:45

### ◎県政ラジオ番組

**知事室からこんにちは**  
ふくしまからはじめよう。ふるさとだより  
【ラジオ福島 (rfc)】  
毎月最終火曜 12:30～12:45

**ふくしま EVENING BREAK**  
【ふくしま FM】  
毎週月～金曜 17:30～17:35



復興の願いを込めて――

3種類のうち  
いずれか1つ

いわきの銘品「フラムーネと銘菓」が当たる!

問題

3月11日に開催される復興への思いを新たにす催しは?

3.11 ふくしま〇〇の誓い 2013

〇の中に文字を入れてください。(ヒントは9ページ)



県民の声アンケート

震災・原発事故に関して、今あなたが知りたい情報は何か? 番号をお選びください(1つ)。

- ①震災・被災地の復興の状況
- ②放射線の影響、除染の状況
- ③原子力損害賠償
- ④食品、農水産物の放射性物質検査
- ⑤産業復興
- ⑥その他(具体的に記入してください)

●応募方法/ はがきまたはファクス、電子メールにクイズの答え、アンケートの答えと、本誌の中で興味を持った記事、ご意見・ご感想、県政に対する疑問・質問などをお書きの上、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入してお送りください。正解者の中から抽選で30名様に、いわきの銘品「フラムーネと銘菓」を差し上げます。

●締め切り/ 2月28日(木)当日消印有効  
当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

電子メール yume@pref.fukushima.jp

ファクス 024(521)7901

広報ステーション



30名様に  
プレゼント

▲フラムーネと銘菓

※銘菓は3種類のうちいずれか1つだけ当たります。どれが送られてくるかは、お楽しみ…。

9608670

県庁  
広報課  
「ゆめクイズ」係

クイズの答え

3.11 ふくしま  
〇〇の誓い 2013

- ・県民の声アンケートの回答 (例) ①
- ・興味を持った記事
- ・地元で誇りにしている宝
- ・本誌へのご意見、ご感想
- ・県政への疑問、質問など
- 住所 氏名 年齢
- 職業 電話番号

※アンケートの回答内容はクイズの当選には関係ありません。  
※ご応募いただいた皆さんの個人の情報は、賞品発送に使用し、それ以外の目的には使用しません。  
いただいたご意見などは、誌面に掲載する場合があります。

★2月号の正解は次号で発表! たくさんのご応募お待ちしております。

前回(12月号)の正解は 「⑦個」 でした。(応募総数 1,099 通)

次回 (No.237) は 4月1日号です。